











2024年度 時間割表 国際教養学部

【集中講義日程】実施方法の表記について…面接=すべての講義を対面で実施するもの又は8回以上の講義を対面で実施するもの、遠隔=対面の授業が1回以上7回以下の範囲で実施するもの又は全ての授業をオンラインで実施するもの

■春学期

区分	科目名	単位	履修可能学年・ クラス	担当者	実施方法	教室	備考
全学共通	シーズンスポーツ・ゴルフ	1	1-4年	紙上 敬太	面接	—	この科目を履修する場合は、別途ALBOでアナウンスするガイダンスに出席する必要があります。また、履修できる人数の上限が設定されている科目です。履修登録者が上限を超えた場合はコンピューター抽選を行います。履修時間割開示後に、ALBOにて成績表・履修時間割を参照し、抽選結果を必ず確認してください（抽選漏れをした場合、科目が表示されません）。日程等はシラバス・MaNaBoを参照してください。

## 別表資料

## 《注意事項》

- 注①-1 履修できる人数の上限が設定されている科目です。履修登録者が上限を超えた場合はコンピューター抽選を行います。履修時間割開示後に、ALBOにて成績表・履修時間割を参照し、抽選結果を必ず確認してください（抽選漏れをした場合、科目が表示されません）。
- 注①-2 再履修の登録方法は、ALBOにてご連絡します。対象者は必ず確認してください。
- 注①-3 初回授業は、科目（種目）に関わらず、全員以下の場所に集合してください。初回授業日に限り、運動着に着替える必要はありません。・名古屋キャンパス：体育館・豊田キャンパス：体育館（3号館フロア）
- 注①-4 履修には医療機関が発行する診断書が必要です。履修希望者は履修登録前までに学生サポートセンターに申し出てください。
- 注①-5 この科目の履修を希望する場合は、ALBOでの指示に従ってください。授業時間は11：10～12：40です（豊田キャンパスにて実施）。
- 注①-6 この科目を履修するためには、同一分野の発展ゼミⅠを修得している必要があります。
- 注①-7 健康科学・スポーツ科学の講義科目は、各セメスターでどちらか一方の科目しか履修できません。
- 注①-8 留学生専用科目です。
- 注①-9 2021年度以前入学生用の科目です。
- 注①-10 2022年度以降入学生用の科目です。
- 注①-11 各学期前半全8回授業となります。第1回の授業は後半クラスと合同での実施となる場合があります。授業実施方法については、シラバスまたは第1回授業で確認してください。
- 注①-12 各学期後半全8回授業となります。第1回の授業は前半クラスと合同での実施となりますので注意してください。
- 注①-13 新カリキュラムの科目をセットで履修する形式となります。詳細は、「全学共通科目別表」を参照してください。
- 注③-1 「図書館情報資源特論」は春学期前半（1-8回） 「図書・図書館史」は春学期後半（9-15回+補講）で開講します。両方の科目を同時に履修可能です。

## ■全学共通科目別表

2021年度以前入学生は、下表のいずれかのパターンでの履修となります。

新カリキュラムの科目は「全8回授業」となります。授業の履修方法については教員からの案内（初回授業時など）に従ってください。

科目名	キャンパス	担当教員	履修期	時限	備考
教育方法論	名古屋	泰山 裕/小嶋 季輝	春学期前半	月3/水1	新カリキュラム科目「情報通信技術の活用」（1単位）月3+「教育方法論」（1単位）水1のセット履修
教育方法論	名古屋	泰山 裕/小嶋 季輝	春学期前半	月3/水2	新カリキュラム科目「情報通信技術の活用」（1単位）月3+「教育方法論」（1単位）水2のセット履修
教育方法論	名古屋	泰山 裕/小嶋 季輝	春学期前半	月4/水1	新カリキュラム科目「情報通信技術の活用」（1単位）月4+「教育方法論」（1単位）水1のセット履修
教育方法論	名古屋	泰山 裕/小嶋 季輝	春学期前半	月4/水2	新カリキュラム科目「情報通信技術の活用」（1単位）月4+「教育方法論」（1単位）水2のセット履修
教育方法論	名古屋	泰山 裕/小嶋 季輝	春学期前半	水1/水2	新カリキュラム科目「情報通信技術の活用」（1単位）水1+「教育方法論」（1単位）水2のセット履修
特別活動・総合的な学習の時間の指導法	名古屋	玉木 博章	秋学期授業	木3	新カリキュラム科目「特別活動の方法」（1単位）前半木3+「総合的な学習の時間の指導法」（1単位）後半木3のセット履修
特別活動・総合的な学習の時間の指導法	名古屋	玉木 博章	秋学期授業	木4	新カリキュラム科目「特別活動の方法」（1単位）前半木4+「総合的な学習の時間の指導法」（1単位）後半木4のセット履修

## 《実施方法区分について》

授業実施方法区分	実施方法表示欄
面接授業 (対面での授業が15回中8回以上)	面接
遠隔授業 (対面での授業が15回中7回以下)	遠隔